



【碑文】  
 (正面) 西成大橋  
 (左側面) 明治四十一年十二月竣工

きょうめいひ  
 橋名碑  
 にし なり おお はし  
 西 成 大 橋

(所在地) 海老江六―四―二 海老江八坂神社境内

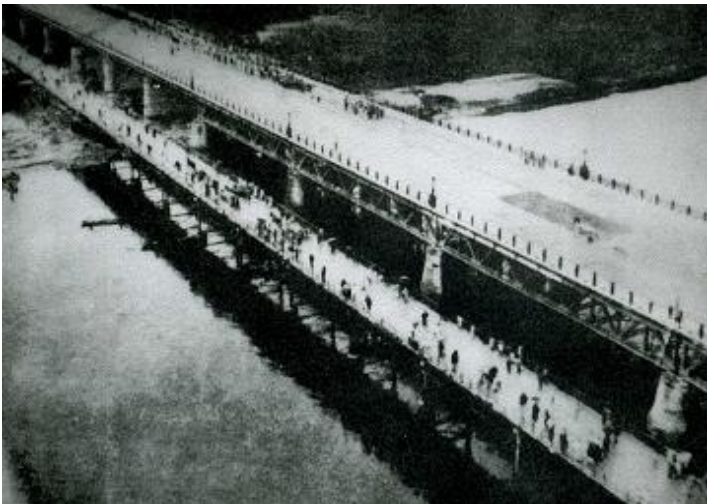


(鼻川神社境内)



新淀川に架かる西成大橋と国道二号線

明治十八年の大洪水を契機に新淀川が開削され、当時西成郡で最大の橋が架けられ、「西成大橋」と名付けられた。工事期間中にあつた小橋は海老江の住民以外は通行費がかかったので「銭取橋」と呼ばれていた。大正十五年(一九二六)の淀川大橋の架設によつて撤去された。淀川対岸の鼻川神社(西淀川区花川)もとは海老江村にも親柱が残されている。



海老江から見た 淀川大橋(上)と西成大橋(下)